

平成26年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの(第3四半期)

(独立行政法人名： 農業・食品産業技術総合研究機構)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
片プレーキ誤操作防止装置A-3型の試作	生物系特定産業技術研究支援センター所長 藤池 淳 (埼玉県さいたま市北区日進町1-40-2)	平成25年10月7日	(株)IHIシバウラ 東京都中野区本町1-32-2	会計規程第38条第1号	—	4,000,000	—	0	共同研究相手方との契約であり随意契約に整理されるが、試作を含め共同研究実施の際に企画競争を行い、外部有識者等で構成される審査会による審査の上で共同研究契約が行われており、実質的には競争性・透明性を確保している。	19	
手こぎ部緊急即時停止装置C-3型搭載コンバインの試作	生物系特定産業技術研究支援センター所長 藤池 淳 (埼玉県さいたま市北区日進町1-40-2)	平成25年10月15日	三菱農機(株) 島根県松江市東出雲町揖屋667-1	会計規程第38条第1号	—	10,817,393	—	0	共同研究相手方との契約であり随意契約に整理されるが、試作を含め共同研究実施の際に企画競争を行い、外部有識者等で構成される審査会による審査の上で共同研究契約が行われており、実質的には競争性・透明性を確保している。	19	
中山間地用水田栽培管理ビークル2号機の試作	生物系特定産業技術研究支援センター所長 藤池 淳 (埼玉県さいたま市北区日進町1-40-2)	平成25年10月21日	三菱農機(株) 島根県松江市東出雲町揖屋667-1	会計規程第38条第1号	—	18,598,180	—	0	共同研究相手方との契約であり随意契約に整理されるが、試作を含め共同研究実施の際に企画競争を行い、外部有識者等で構成される審査会による審査の上で共同研究契約が行われており、実質的には競争性・透明性を確保している。	19	
トラクター	東北農業研究センター 福島研究拠点環境保全型農業研究領域長 信濃 卓郎 (福島県福島市荒井字原宿南50)	平成25年10月24日	(株)南東北クボタ 福島県郡山市日和田町高倉字杉下16-1	会計規程第38条第4号及び契約事務実施規則第27条第2項	—	5,082,000	—	0	競争入札に付したが落札せず、再度の入札を行っても落札者がなかったため。	16	
除雪業務(単価契約)	中央農業総合研究センター北陸研究センター北陸農業研究監 渡邊 好昭 (新潟県上越市稲田1-2-1)	平成25年10月29日	(株)上越商会 新潟県上越市大字土橋1012	会計規程第38条第4号及び契約事務実施規則第27条第2項	—	1,761,375	—	0	競争入札に付したが落札せず、再度の入札を行っても落札者がなかったため。	16	
灯油(11月分)	中央農業総合研究センター所長 寺島 一男 (茨城県つくば市観音台3-1-1)	平成25年10月29日	つくばね石油(株) 茨城県つくば市大貫205	会計規程第38条第4号及び契約事務実施規則第27条第2項	—	2,048,685	—	0	競争入札に付したが落札せず、再度の入札を行っても落札者がなかったため。	16	
超高耐圧LC-MS/MS装置	食品総合研究所長 大谷 敏郎 (茨城県つくば市観音台2-1-12)	平成25年10月30日	理科研(株)つくば支店 茨城県つくば市高野台3-16-2	会計規程第38条第4号及び契約事務実施規則第27条第2項	—	12,901,350	—	0	競争入札に付したが落札せず、再度の入札を行っても落札者がなかったため。	16	

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
イオンクロマトグラフ	東北農業研究センター 所長 今川 俊明 (岩手県盛岡市下厨川 字赤平4)	平成25年10月30日	(株)東栄科学産業盛 岡営業所 岩手県盛岡市門1-4- 32	会計規程第38条第4 号及び契約事務実施 規則第27条第2項	—	2,373,420	—	0	競争入札に付したが落札せず、再度の 入札を行っても落札者がなかったた め。	16	
ScienceDirect 電子ジャーナル の利用	農業・食品産業技術総 合研究機構統括部長 神山 修 (茨城県つくば市観音台 3-1-1)	平成25年10月31日	エルゼビア・ビーブイ オランダ王国アムステ ルダム市サラ・ブルガ ハルトストラート25	会計規程第38条第1 号	—	56,892,020	—	0	外国雑誌の電子ジャーナルであり出版 社のみとの直接契約となり、競争を許 さないため。	19	
サーマルサイクラー賃貸借	北海道農業研究セン ター所長 天野 哲郎 (北海道札幌市豊平区 羊ヶ丘1)	平成25年11月1日	日立キャピタル(株)北 海道法人支店 北海道札幌市中央区 大通西3-11	会計規程第38条第4 号及び契約事務実施 規則第27条第2項	—	1,376,109	—	0	競争入札に付したが落札せず、再度の 入札を行っても落札者がなかったた め。	16	
前後方向振動低減スライドブ ーム装置	生物系特定産業技術研 究支援センター所長 藤 池 淳 (埼玉県さいたま市北区 日進町1-40-2)	平成25年11月1日	(株)やまびこ 東京都青梅市末広町1 -7-2	会計規程第38条第1 号	—	6,979,665	—	0	共同研究相手方との契約であり随意契 約に整理されるが、試作を含め共同研 究実施の際に企画競争を行い、外部 有識者等で構成される審査会による審 査の上で共同研究契約が行われてお り、実質的には競争性・透明性を確保 している。	19	
ブームの振動低減装置試作	生物系特定産業技術研 究支援センター所長 藤 池 淳 (埼玉県さいたま市北区 日進町1-40-2)	平成25年11月1日	KYBエンジニアリング アンドサービス(株) 埼玉県戸田市美女木1 159	会計規程第38条第1 号	—	6,984,600	—	0	共同研究相手方との契約であり随意契 約に整理されるが、試作を含め共同研 究実施の際に企画競争を行い、外部 有識者等で構成される審査会による審 査の上で共同研究契約が行われてお り、実質的には競争性・透明性を確保 している。	19	
オンライン検索サービス (SciFinder)	食品総合研究所長 大 谷 敏郎 (茨城県つくば市観音台 2-1-12)	平成25年11月5日	(一社)化学情報協会 東京都文京区本駒込6 -25-4	会計規程第38条第1 号	—	4,548,000	—	0	外国雑誌の電子ジャーナルであり出版 元の指定する代理店のみとの契約とな り、競争を許さないため。	19	
手こぎ部緊急即時停止装置B -3型搭載コンパインの試作	生物系特定産業技術研 究支援センター所長 藤 池 淳 (埼玉県さいたま市北区 日進町1-40-2)	平成25年11月5日	(株)クボタ 大阪府堺市堺区石津 北町64	会計規程第38条第1 号	—	8,736,000	—	0	共同研究相手方との契約であり随意契 約に整理されるが、試作を含め共同研 究実施の際に企画競争を行い、外部 有識者等で構成される審査会による審 査の上で共同研究契約が行われてお り、実質的には競争性・透明性を確保 している。	19	
乳房炎乳汁分析業務	北海道農業研究セン ター所長 天野 哲郎 (北海道札幌市豊平区 羊ヶ丘1)	平成25年11月6日	(株)東芝部品材料事 業統括部 DNAチップ 事業推進統括部 東京都港区芝浦1-1 -1	会計規程第38条第1 号	—	2,262,960	—	0	本事業の目的を達成するためには、前 年度までの受託研究に参画していた同 社が開発したものを使用しなければな らなく、市販もされていない。また、 その開発したものを検査する機器は同 社のものでなければできないため。	19	

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
手こぎ部緊急即時停止装置A-3型の試作	生物系特定産業技術研究支援センター所長 藤池 淳 (埼玉県さいたま市北区日進町1-40-2)	平成25年11月6日	井関農機(株) 愛媛県伊予郡砥部町八倉1	会計規程第38条第1号	-	3,158,348	-	0	共同研究相手方との契約であり随意契約に整理されるが、試作を含め共同研究実施の際に企画競争を行い、外部有識者等で構成される審査会による審査の上で共同研究契約が行われており、実質的には競争性・透明性を確保している。	19	
キャベツ収穫機(試作機)	生物系特定産業技術研究支援センター所長 藤池 淳 (埼玉県さいたま市北区日進町1-40-2)	平成25年11月7日	ヤンマー(株) 大阪市北区鶴見町1-9	会計規程第38条第1号	-	3,000,000	-	0	共同研究相手方との契約であり随意契約に整理されるが、試作を含め共同研究実施の際に企画競争を行い、外部有識者等で構成される審査会による審査の上で共同研究契約が行われており、実質的には競争性・透明性を確保している。	19	
野菜茶業研究所武豊野菜研究拠点土壌汚染状況調査業務(土壌汚染深度の確認調査及び単位区画(統合区画)の紋込み調査)	野菜茶業研究所長 小島 昭夫 (三重県津市安濃町草生360)	平成25年11月8日	(一財)岐阜県公衆衛生検査センター 岐阜県岐阜市曙町4-6	会計規程第38条第1号	-	15,750,000	-	0	本業務は、先に実施した業務を基にした一連業務であり当該業者しか請け負うことが出来ない。また、経費及び時間からみて同業者が請負うことが最も効率的であると判断されるため。	19	
防獣フェンス改修工事	果樹研究所ブドウ・カキ研究拠点ブドウ・カキ研究領域長 小川 一紀 (広島県東広島市安芸津町三津301-2)	平成25年11月11日	(有)丸真 広島県呉市広本町3-9-8	会計規程第38条第4号及び契約事務実施規則第27条第2項	13,244,700	13,125,000	99.10%	0	競争入札に付したが落札せず、再度の入札を行っても落札者がなかったため。	16	
野菜茶業研究所(本所)受水槽取替工事設計及び監理業務	野菜茶業研究所長 小島 昭夫 (三重県津市安濃町草生360)	平成25年11月14日	(株)藍建築事務所 大阪府大阪市中央区島町2-1-8	会計規程第38条第4号及び契約事務実施規則第27条第2項	1,518,552	1,491,000	98.19%	0	競争入札に付したが落札せず、再度の入札を行っても落札者がなかったため。	16	
微量サンプル分光光度計	東北農業研究センター所長 今川 俊明 (岩手県盛岡市下厨川字赤平4)	平成25年11月18日	北星化学(株) 岩手県盛岡市上田3-5-35	会計規程第38条第4号及び契約事務実施規則第27条第2項	-	1,858,500	-	0	競争入札に付したが落札せず、再度の入札を行っても落札者がなかったため。	16	
におい嗅ぎシステム	東北農業研究センター所長 今川 俊明 (岩手県盛岡市下厨川字赤平4)	平成25年11月18日	(株)成瀬器械 岩手県盛岡市厨川1-17-2	会計規程第38条第4号及び契約事務実施規則第27条第2項	-	1,995,000	-	0	競争入札に付したが落札せず、再度の入札を行っても落札者がなかったため。	16	
PCB廃棄物処理業務	北海道農業研究センター所長 天野 哲郎 (北海道札幌市豊平区羊ヶ丘1)	平成25年11月21日	日本環境安全事業(株)北海道事業所 北海道室蘭市仲町14-7	会計規程第38条第1号	-	121,774,800	-	0	当該業務を行えるのは環境省指定に基づく左記相手方のみであり、競争を許さないため。	1	
定置型収穫ロボットの移動栽培装置制御機能拡張	生物系特定産業技術研究支援センター所長 藤池 淳 (埼玉県さいたま市北区日進町1-40-2)	平成25年11月28日	シブヤ精機(株) 愛媛県松山市高岡町6-6	会計規程第38条第1号	-	1,564,500	-	0	共同研究相手方との契約であり随意契約に整理されるが、試作を含め共同研究実施の際に企画競争を行い、外部有識者等で構成される審査会による審査の上で共同研究契約が行われており、実質的には競争性・透明性を確保している。	19	

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考

〔記載要領〕

1. 本表は、「随意契約見直し計画」の対象となっている契約を対象とすること。
2. 本表は、平成25年度に締結した契約のうち、平成26年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないものについて、当該契約ごとに記載すること。
3. 本表は、「公共調達適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)記3. の記載方法に準じて記載すること。
4. 「随意契約によらざるを得ない事由」欄は、可能な限り具体的に記載する。「随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分」欄は、別添の「随意契約事由別 類型早見表」の類型区分(1～12)の番号を記載する。その他以下に該当する番号を記載する。
 - ・緊急の必要により競争に付することができない場合「13」
 - ・競争に付することが不利と認められる場合「14」
 - ・秘密の保持が必要とされている場合「15」
 - ・競争に付しても入札者がいないとき、又は再度の入札をしても落札者がいない場合「16」
 - ・特例政令に相当する規定に該当する場合「17」
 - ・国において定める随意契約の限度額を超える契約で、法人の定める限度額を下回る契約については「18」
 - ・その他、類型区分に分類できないものについては「19」

随意契約事由別 類型早見表

随 意 契 約 事 由	類型区分
<p>≪競争性のない随意契約によらざるを得ない場合≫</p>	
<p>イ 契約の相手方が法令等の規定により明確に特定されるもの</p>	
(イ)法令の規定により契約の相手方が一に定められているもの	1
(ロ)条約等の国際的取決めにより、契約の相手方が一に定められているもの	2
(ハ)閣議決定による国家的プロジェクトにおいて、当該閣議決定により、その実施者が明示されているもの	3
(ニ)地方公共団体との取決めにより、契約の相手方が一に定められているもの	4
<p>ロ 当該場所でなければ行政事務を行うことが不可能であることから場所が限定され、供給者が一に特定される賃貸借契約(当該契約に付随する契約を含む。)</p>	5
<p>ハ 官報、法律案、予算書又は決算書の印刷等</p>	6
<p>ニ その他</p>	
(イ)防衛装備品であって、かつ、日本企業が外国政府及び製造元である外国企業からライセンス生産を認められている場合における当該防衛装備品及び役務の調達等	7
(ロ)電気、ガス若しくは水又は電話に係る役務について、供給又は提供を受けるもの(提供を行うことが可能な業者が一の場合に限る。)	8
(ハ)郵便に関する料金(信書に係るものであって料金を後納するもの。)	9
(ニ)再販売価格が維持されている場合及び供給元が一の場合における出版元等からの書籍の購入	10
(ホ)美術館等における美術品及び工芸品等の購入	11
(ハ)行政目的を達成するために不可欠な特定の情報について当該情報を提供することが可能な者から提供を受けるもの	12

〔記載要領〕

1. 本表は、「随意契約見直し計画」の対象となっている契約を対象とすること。
2. 本表は、平成24年度に締結した契約のうち、平成25年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないものについて、当該契約ごとに記載すること。
3. 本表は、「公共調達の適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)記3. の記載方法に準じて記載すること。
4. 「随意契約によらざるを得ない事由」欄は、可能な限り具体的に記載する。「随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分」欄は、別添の「随意契約事由別 類型早見表」の類型区分(1～12)の番号を記載する。その他以下に該当する番号を記載する。
 - ・緊急の必要により競争に付することができない場合「13」
 - ・競争に付することが不利と認められる場合「14」
 - ・秘密の保持が必要とされている場合「15」
 - ・競争に付しても入札者がいないとき、又は再度の入札をしても落札者がいない場合「16」
 - ・特例政令に相当する規定に該当する場合「17」
 - ・国において定める随意契約の限度額を超える契約で、法人の定める限度額を下回る契約については「18」
 - ・その他、類型区分に分類できないものについては「19」